

第7回

ひとりぼっちをつくらない社会をめざす集い

●とき●

2026年2月14日(土)

13:00~16:20

会場参加 とオンライン参加

※オンライン参加者には
URLをお送りします

参加費
無料

●ところ●

京都大学宇治キャンパス

宇治おうばくプラザ きはだホール

宇治市五ヶ庄 黄檗(奈良線)駅[出口] 徒歩6分



2018年9月に開催された「きょうされん第41回全国大会 in 京都」の成功に向け、当大会実行委員会に参画いただいた43の団体に呼びかけ「ひとりぼっちをつくらない社会をめざす京都の会」を結成し、今日まで活動を続けてきました。時々の社会保障、社会福祉の動向に目を向けながら年1回の「ひとりぼっちをつくらない社会をめざす集い」を開催してきました。

昨今、国籍や性差の違いなどいわゆる「マイノリティ」と呼ばれる人々への排除や分断の風潮が広がる中、その地続きで高齢者や障害のある人への排除に繋がることを危惧しています。

7回目を迎える今回の集いは、このような風潮の中で改めて「社会保障や社会福祉の役割と今後の行方」を考えあう場として以下の内容で実施します。誰もが置いてきぼりになることなく個性と人権、尊厳が大切にされ守られる社会、それを支える制度や仕組み、同時に運動の課題などを考えあう機会になることを期待しています

参加お申し込みは
こちらのQRコードから
申込フォームへ!



●お問い合わせ・お申し込み

事務局：きょうされん京都支部

〒615-0851

京都市西京区西京極西池田町50

全京都ハウジング会館1階

TEL:075-323-5321 FAX 075-315-7281

E-mail kyoto@kyosaren.or.jp

イラスト：ワークハウスせいらん 野口志保

●開場

12:30



●開会セレモニー

13:00

開会あいさつ 尾藤廣喜代表

●基調講演

13:15

テーマ

「マイノリティ排除が進む社会は何をもたらすか」
社会保障削減の動きから考える

講師 井口克郎 神戸大学准教授



●休憩

14:40

●シンポジウム

14:50

テーマ「弱くてもろい、マイノリティ排除の社会を考える」

○シンポジスト

姜美名氏 京都生活協同組合

松田はるみ氏 あみの福祉会

河合雅美氏 認知症の人と家族の会京都府支部

○コメント 井口克郎氏 神戸大学准教授

○コーディネーター

三木裕和氏 きょうされん京都支部



●閉会あいさつ

16:10

●閉会

16:20

●主催 ひとりぼっちをつくらない社会をめざす京都の会 ※代表 尾藤廣喜(弁護士)

※幹事団体 きょうされん京都支部、京都生活協同組合、認知症の人と家族の会京都府支部、京都府保険医協会、京都中小企業家同友会

●後援(予定) 京都府社会福祉協議会 京都市社会福祉協議会 ●後援・助成(予定) / 京都新聞社会福祉事業団